



高耐久常温合材など 最新の保有技術紹介

大成ロテック、社会
インフラテック出展

大成ロテックは4～6日の3日間、東京都江東区の東京ビッグサイトで開かれたインフラの維持管理・老朽化対策総合展「社会インフラテック2019」（主催＝インフラメンテナンス国民会議）にブースを出展した。写真。施工後30分

交通開放でき、雨天時でも施工可能な高耐久常温合材「TRミックスアクリア」、路面にひび割れが発生しやすい寒冷地でも使える舗装工法「リラクスファルトHT」などを紹介した。

リラクスファルトHTは軽交通から重交通路線までのアスファルト舗装の長寿命化を実現する。既存のコンクリート構造物などの表面を薄いガラス質膜で保護する高性能水性塗装システム「ワンダーコーティングシステム」など、最新の保有技術をパネルと配布資料で紹介した。